



絶対に合格したい中学3年生の方へ

志望校に合格するための最高峰の環境とシステムがここにはある！

第1志望校に絶対合格したいなら開倫塾の

入試対策講座

Input
〈土曜ゼミ〉



高校入試必勝プログラム

第1志望校合格

Output
〈日曜ゼミ〉



短期間で驚異的に学力をアップさせ
第1志望校に合格するためのスキルを確実に身につける講座です。

開倫塾の入試対策なら、
高校入試に必要なすべての力をつけられる！

開倫塾

短期間で驚異的に学力をアップさせ、 第1志望校に合格するためのスキルを、 確実に身につける講座です。

入試について、こんな勘違いをしていませんか？

日本全国、すべての都道府県で「公立高校」の入試の出題範囲は、「中学校の教科書」からです・・・。
そう聞くと多くの方は
「じゃあ、教科書の内容をしっかりと勉強しておけば、公立高校入試では100点が取れる！」
と、思うのではないのでしょうか？当然です。

しかし、右の問題を見てください。 →

学校の教科書をしっかりと勉強した人の大多数は、この問題が解けるのでしょうか？
実際の入試では、この問題を解くのにあなたに与えられる時間は5分～10分です。
実際、何年生の教科書のどの単元を復習すればこのような問題が「短時間で正確に」正解できるようになるのでしょうか？

入試問題の仕組みとは・・・

実際の公立高校の入試問題では、
①「基礎基本を確認するための問題」
②「標準的な教科書レベルの文章題・応用問題」
③「教科書のレベルを超えた発展問題・いろいろな単元の複合問題」

というような、3つの種類の問題が出題されます。

(①②③の点数の割合は都県によって異なります。)

もちろん、第1問→第2問→・・・と、問題が進むにつれて、①→②→③と、レベルも上がってきます。

①と②の問題は、「学校の教科書の内容をしっかりと身につけておくこと」「ミスをしないうこと」の2つがしっかりとできていればほぼ100%正解できます。

(この時点で入試問題の6割～7割は正解となります。偏差値に換算すれば55～60のラインです。)

しかし、現実的には・・・悲しいことです、

この「ミスをしないうこと」という項目が全くと言っていいほどできていません。

実際の入試において、信じられないようなミスをして涙をのんでいる受験生が毎年たくさんいます。

「自己採点では390点だったのに・・・」「家に帰って落ち着いてやり直したらできた・・・」

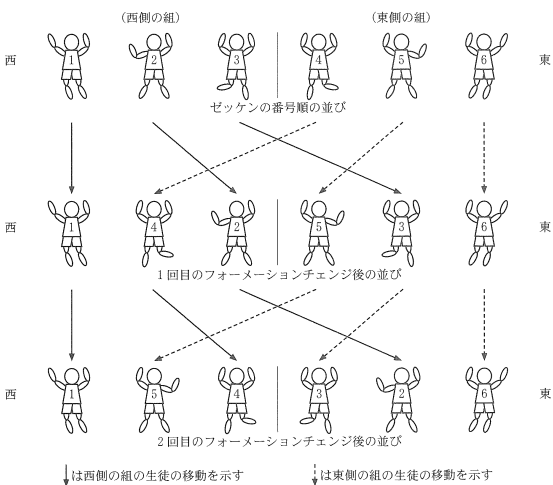
高校入試終了後に、このような声を聞くたびに「もっとやらせておけば・・・」と、無力さを痛感してしまいます。

↓ 2025年度栃木県立高校入試「数学大問6」

6 n は4以上の偶数とする。1番から n 番までのゼッケンをつけている n 人の生徒が、校庭の西から東へゼッケンの番号順に横一列に並んでダンスを始める。ダンス中に、この n 人の生徒は横一列の並び順をかえる。その際、同じ人数ずつ西側の組と東側の組に分かれ、それぞれの組の西から順に1人ずつ交互に並びかわることとする。ただし、全体の西から1番目には西側の組の西から1人目の生徒、全体の西から2番目には東側の組の西から1人目の生徒が並ぶようにする。ここでは、この並びかわりをフォーメーションチェンジと呼ぶこととする。

例えば $n=6$ のとき、下の図のように、まず、ゼッケンの番号(1, 2, 3)をつけている生徒が西側の組、ゼッケンの番号(4, 5, 6)をつけている生徒が東側の組となるので、1回目のフォーメーションチェンジ後は、ゼッケンの番号は西から1, 4, 2, 5, 3, 6の順に並びかわる。次に、ゼッケンの番号(1, 4, 2)をつけている生徒が西側の組、ゼッケンの番号(5, 3, 6)をつけている生徒が東側の組となるので、2回目のフォーメーションチェンジ後は、ゼッケンの番号は西から1, 5, 4, 3, 2, 6の順に並びかわる。このとき、2番のゼッケンをつけている生徒は、全体の西から5番目、東側の組の西から2人目にいることになる。

このように、 n 人の生徒がダンス中にフォーメーションチェンジを繰り返し行う。



入試や模試で点数が伸びない理由とは？

中間テストや期末テストでは、高得点が取れるのに、模擬テストになるとなかなか点数が伸びない・・・という声をよく聞きます。

「模試の範囲は定期テストよりも広いので、短期間で高得点というのは難しいのでは・・・？」と、思われたかもしれません。

しかし、考えてみてください。

最も範囲が広いのは「入試」です。

中学校3年間の全範囲ですから・・・。

「範囲が広がると、点数が伸びなくなる。」

というのは、単純に「昔のことを忘れている」

または、

「そもそも覚えていない」＝インプットしていない！

ということです。

実はそれだけではありません！

学校の定期テストと、模試や入試の問題は、出題形式が圧倒的に違うのです。

右の問題を見てください。 →

グループ発表における英問英答について、

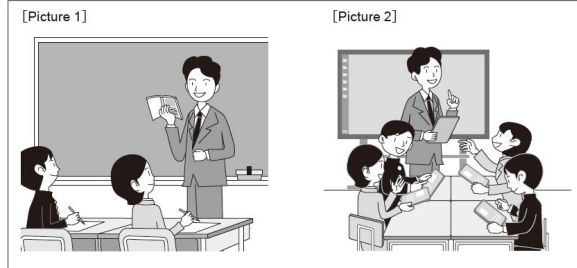
あなたの答えを、20語～30語の英語を使って書くという問題です。

もちろん、普段から英語で会話したり文章を書いている方なら、こんな問題1～2分で即終了ですが、一体そのような受験生は何人いるのでしょうか？

↓ 2025年度 群馬県立高校入試「英語大問7」

7 「授業でtablet（タブレット）を用いること」について自分の考えをまとめ、英語の授業で発表することになりました。あなたなら[A]、[B]でどのようなことを伝えますか。【スライド】を参考に、後の《条件》に従って、英語で書きなさい。

【スライド】



I think there are some *differences between these two pictures.

For example, in [Picture 1], a teacher is talking to the students and the students are listening to him.

In [Picture 2],

A

I think

B

(注) difference 違い

《条件》

・ [A]には、[Picture 2]における生徒の様子から分かるように、書き出しに続けて5語～15語で書くこと。

・ [B]には、「授業でtablet（タブレット）を用いること」に対するあなたの考えについて、そのように考えた理由を含め、書き出しに続けて20語～30語で書くこと。ただし、英文の数はいくつでもよい。

・ 符号（. . . ! ? * など）は語数に含めないこと。

・ 解答の仕方は、〔記入例〕に従うこと。

〔記入例〕 Is it raining now? No, it isn't.

英-9

入試で高得点を取るために本当に必要なこととは・・・

入試問題を解くには、基礎基本の習得はもちろん必要です。

しかし、それだけではどんなに頑張っても6割～7割までが限界なのです。

そこから先の世界に突入するには、また、ミスをしないで確実に得点するには・・・？

実際に入試問題を解くための訓練＝アウトプットの訓練が必要不可欠なのです！

部活動にたとえてみましょう・・・。

英単語や英熟語、数学の公式や理科社会の重要語句を書いて覚えるのは、基礎体力作りです。走り込みや素振りのようなものですね。頑張って教科書をまとめたり、問題集をやってまちがえた問題についてやり直したりする作業が普段の部活動の練習です。そして、実際の入試問題の過去問などを解くのが練習試合です。

練習試合を繰り返すことで、実際の試合のベースをつかんだり、実践での勘を養ったり・・・本番でつまらないミスをしないように自分を振り返ることができます。

入試で高得点を取るには、これらすべてのプロセスが必要になってきます。

私たちは、これらのインプット+アウトプットのプロセスを土日にすべて詰め込みました！

受験シーズン到来。

受験勉強を通じて、得るものはたくさんあります。なかでも、目標に向かって努力すること、決して諦めないことの大切さを知ることは、将来に向けての大きな財産になります。
なんとなく勉強して、なんとなく高校生になった…。では、夢や希望などどこからも生まれては来ません。

さて、9月になれば、受験勉強はピークを迎えます。思うような結果が出ず、時には挫折しそうになることがあるかもしれません。しかし、どんなときでも諦めずにコツコツと努力を積み重ねていかなければなりません。そうすれば、必ずその先には志望校合格！というすばらしい喜びが待っています。

開倫塾では、入試に向けて、志望校の合格を全面サポートする、中3生対象「入試対策講座」をご案内いたします。
ふだんの授業は、どちらかと言いますと「現在、中学校で習っている内容」が指導の中心。
一方、この「入試対策講座」は高校入試対策に完全特化した授業です。

「入試対策講座」の指導期間は9月～翌年2月末まで。
「受験勉強って何をしたらいいの？」
「自分ひとりでの受験勉強は不安だ…」
という方にピッタリ。高校入試対策はお任せください。

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通常授業	定期テスト対策 内申点対策			入試対策 5教科の総復習			高校 準備 講座
入試 対策 講座	土曜ゼミ インプット重視（知識の積み上げ中心）						
			日曜ゼミ アウトプット重視（問題演習中心）				
				正月特訓			
講習				冬期講習		直前講習	

9月から入試まで、通常授業では扱えないような、入試頻出単元の学習や入試そっくり問題の演習で入試での得点アップを図る「入試対策講座」を通常授業と並行して開講します。

■土曜ゼミ 【入試に必要な知識をインプット】

入試本番で得点するためには、徹底した過去問演習、実戦問題演習を重ねることが重要です。実戦問題演習の前に入試頻出単元を中心に知識のインプットを重点的にを行い、11月からの日曜ゼミにおける実戦問題演習への万全の準備を整えます。また、英語のリスニングや国語の作文などなかなか1人では学習困難な内容も9月から問題演習を行い、入試本番での得点力アップにつなげていきましょう。どちらも入試本番での得点力強化に欠かせません。

【実戦問題演習を効果的に行うために必須の知識のインプット講座】

入試頻出内容であるにも関わらず、入試直前に学習するために、十分な問題演習ができずに得点できるはずの基本問題で失点することが多く見られます。この講座では、早期に導入学習を行い、知識をインプットすることで、11月からの問題演習量を確保し、得点力アップ、志望校合格をぐんと引き寄せることを狙います。

【英語はリスニングと長文問題演習で得点力アップ！】

英語のリスニングと長文読解については9月から、実際の入試に近い形式で問題演習することで得点力アップを図ります。公立高校の英語リスニング問題や国語の作文の配点はそれぞれおよそ2割を占めます。問題演習を繰り返すことで、着実に得点力が上がる場所ですので、早期に取り組み入試での得点源にしていきましょう。

■日曜ゼミ 【本番に必要な実戦力を養うアウトプットトレーニング】

公立高校入試は、毎年若干の変更はありますが、ほとんど同じ問題構成で出題されます。過去問や日曜ゼミで扱う「そっくり問題」をより多く解くことで、出題の意図や傾向を知り、入試本番での得点力をつけます。これまでにインプットした内容がそのまま問われる問題はわずかです。インプットした知識を得点に変えるには、入試問題を読み解く必要があります。問題文のどこがポイントなのか、図、表、グラフをどう読み取るか、答えの書き方の作成方法などを実戦問題演習を通じて学習し、得点力アップを図ります。また、国語の作文や英語の英作文、数学の証明問題など、高配点のものが多くある記述問題は、自分では採点しにくいものもあります。しかし、日曜ゼミでは、その場で解説をして採点するので安心です。時間配分や解答の順番、近年の入試問題の傾向、効率の良い得点の仕方など、受験におけるテクニックなども指導いたします。過去の受験生の可否結果から、合格の目安も分かります。入試本番に向けて、しっかりと県立入試の対策をしましょう。

中1～中3のすべての範囲における
最重要項目の復習と応用問題演習で
入試問題の解き方をインプット！

国語：確実に100%得点できる「漢字」
配点が高い「作文」で満点を取る！
また、テーマ別読解演習で文章問題の
得点率アップ！

社会：単元別演習で苦手な単元をなくす！
地理：地形図、世界地理・日本地理
歴史：大衆文化史、戦後史
公民：政治分野、経済分野
暗記するだけでは得点に結びつかないので、
得点アップのための演習をしていきます。

このような問題です。→

理科：覚えていれば必ず得点になる
「重要語句」確認
やり方さえわかっていれば絶対に
高得点がとれる計算問題
□遺伝の応用問題
□電流・電圧・抵抗・電力の計算問題
□仕事・エネルギーの計算問題
□化学電池・ダニエル電池に関する問題
□中和反応に関する応用問題
□太陽の南中高度の計算問題 など

:

数学に比べ、計算自体はかなり簡単なのですが、
「式が作れない」「やり方がわからない」ため、
得点を落としている受験生がたくさんいます。

英語：文法問題と比べると、学習の絶対時間が少なくなってしまうがちな
「長文読解問題」を完全攻略。

なかなか自分1人では対策が難しい「英作文」も対策します。

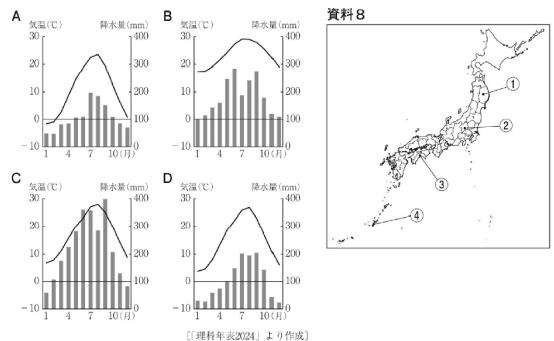
数学：多くの受験生を泣かせてきた「関数問題」を
基礎の復習から応用問題の解き方まで一気に攻略！
配点が高いのになかなか得点できない「証明問題」を徹底的に訓練します。

トップ高校合格のためには絶対に避けて通れない、

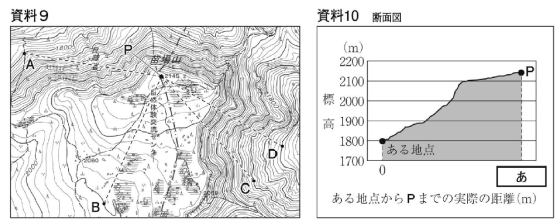
「関数図形複合問題」「発展問題」の解き方、考え方をわかりやすく伝授します！

↓ 2025年度 茨城県立高校入試「社会大問1」

(7) 次のA～Dのグラフは、資料8にある①～④のいずれかの県の県庁所在地の気温と降水量を表したものです。Aのグラフが示す県庁所在地を書きなさい。



(8) ひよりさんは、資料9のある地点から苗場山の山頂(P)までの断面図を資料10として作成しました。ある地点はA～Dのいずれかで、Pまでの地図上の距離はいずれも4cmです。ある地点と、資料10の「あ」に当てはまる数値の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～クの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。



ア [ある地点 A あ 1000] イ [ある地点 A あ 2000]
ウ [ある地点 B あ 1000] エ [ある地点 B あ 2000]
オ [ある地点 C あ 1000] カ [ある地点 C あ 2000]
キ [ある地点 D あ 1000] ク [ある地点 D あ 2000]

英語 英作文では、入試頻出のパターンを網羅し、徹底演習します。基本的な文法と語彙で英作文が書けるようになります。

長文問題では、回を追うごとに語数・レベルを段階的に上げていき、入試に必要な読むスピードの感覚を身につけることができます。いろいろなパターンリスニングの対策も行います。

英作文 長文問題 リスニング



数学 入試の出題頻度が高く、しかも多くの受験生が苦手としている単元を基礎～応用レベルまで幅広く得点できるよう指導いたします。

連立方程式 三角形の合同証明 空間図形 円周角の定理

関数～放物線と直線～ 三平方の定理 2次方程式

関数の利用 相似～比の利用・証明～ 確率・データの分析

国語 入試において漢字・言語事項の出題は、約20～30点。作文は、栃木県、群馬県で10点分以上の配点されるので、(茨城県 昨年は作文の出題なし) 合わせると30～40点分以上。これらは十分な訓練により確実に得点できるようになります。

さらに、高配点の現代文。これはなかなか自力では対策がとりにくいものです。正しい読み方、正しい解き方を身につけて記述問題の答案作成まで指導し、国語を得点源にしてみせます。

論説文・小説の読解 作文 漢字

日程 (全15回)

2025年9月6日(土)～
2026年1月31日(土)

時間

13:30～18:00

理科 苦手な問題を見つけ出し、それを一つ一つ克服していくことで飛躍的に得点力をつけることができます。そして、その解き方を詳しくわかりやすい解説をしていますので、それぞれの問題の攻略法が身についていきます。覚えていれば必ず得点になる「重要語句」確認、やり方さえわかっているならば絶対に高得点がとれる計算問題を学習します。

遺伝 イオン・化学電池・電気分解 運動と速さ

**仕事の原理 日周運動・年周運動金星や月の満ち欠け
力と圧力 電力・熱量**

社会 公立高校入試によく出題される単元のみ集めたので、入試に向けて効率よく学習できます。開倫塾の豊富なデータや経験に基づき、出題傾向に沿った指導法で偏差値アップを図ります。

地理：地形図、世界地理・日本地理

歴史：大衆文化史、戦後史

公民：政治分野、経済分野

中1～中3のすべての
範囲における最重要項目の復習と応用問題演習で入試問題の解き方をインプット！



◇土曜ゼミナール

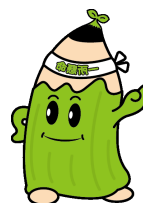
時 間：13時30分～18時の4時間30分

科 目：英語 数学 国語 理科 社会 の入試5教科

特 長：高校入試に向けて、中学3年間の5教科全範囲を單元ごとに要点を整理しながら復習し、弱点の克服と応用力の養成を行います。
また、高校入試問題分析に基づくオリジナルテキストで様々なパターンをこなすことで、高校入試に対応できる実戦力を身につけます。
だから「できる!」という自信になっていくはずです。

日 程：全15回（月3回、土曜日）

9月分授業	①	9/ 6	②	9/13	③	9/27
10月分授業	④	10/11	⑤	10/18	⑥	10/25
11月分授業	⑦	11/ 1	⑧	11/15	⑨	11/29
12月分授業	⑩	12/ 6	⑪	12/13	⑫	12/20
1月分授業	⑬	1/10	⑭	1/17	⑮	1/31



※日程を変更する場合があります。各校舎から配布される日程表等でご確認ください。

受講料：【塾 生】（受験コース・開倫個別のいずれかを受講している場合）

受講料 一括 60,060円（税込）

* 分納 13,200円/月 計66,000円（税込）

【ゼミ専科生】（土曜ゼミのみ受講）

受講料 一括 69,960円（税込）

* 分納 15,400円/月 計77,000円（税込）

土曜ゼミ一括納入特典◆ 授業料の総額を1割引

※上記、一括納入特典は、2025年9月30日までに
お申し込みの場合に適用されます。

※受講料には、教材費 1,100円/月（税込）が含まれています。



本番に必要な実戦力をアウトプット

日曜ゼミナール

「わかっていること」と、
「正しく解答できる」ことは別！
制限時間内に確実に解答用紙を埋める！

右の解答用紙を見てください。→
昨年の群馬県立高校入試の
理科の解答用紙です。
定期テストとは全く雰囲気
違うのがわかります。
また、細かく見てみると
「図を描く」「記述で答える」というように、
もはや、暗記だけではどうにもならない
状況です。

「日ゼミ」では、
あなたの受験する公立高校入試の出題傾向に
完全に合わせた
「そっくり問題」によるテスト&ゼミを
実施します。

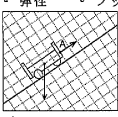
限られた時間内に、効率よく問題をこなし、
確実に配点通りの点数を取るには、
多くの訓練が必要です。
開倫塾では、11月から毎月2回、日曜日を使ってこの訓練を実施します。

各県の入試問題の出題傾向・形式に合わせてテスト+解説授業をおこないます。

毎回「偏差値」と「単元別弱点表示」を入れた
「個人成績表」があなたに渡されます。 →

毎回のテストゼミのたびに、
あなたの「偏差値」の推移や、
「どの単元が弱いのか」が一目でわかります。
次の日曜ゼミまでにその分野をマスターする、
というサイクルを4ヶ月間続けることによって、
万全の状態で大番の公立高校入試に
臨むことができます。

↓ 2025年度 群馬県立入試 理理解答

理 科 (令和7)	
大問 (配点)	正 答
1 (21)	A (1) 対立形質 (2) エ B (1) 年周運動 (2) ア C (1) ① 10.0 ② 8.96 g/cm ³ (2) e D (1) イ (2) 放射性物質
2 (20)	(1) ① 子房 ② タンポポ ア マツ キ ③ 胞子 ④ ウ (2) ① 0.6 ② イ ③ 【例】細胞が分裂して数を増やし、それらが大きくなる。
3 (20)	(1) ア (2) ① 80 ② 飽和水蒸気量 ③ ア (3) ① 主要動 ② イ ③ イの(10) ④ 【例】地震のエネルギーが異なるため。
4 (18)	(1) ① ウ ② Ag (2) ① 溶解質 ② 疎離 ○○ ○○ ○○ ③ 疎離 ●● ●● (3) ① U、O、S、Fe ② ① 塩化物イオン ③ 【例】水溶液中の銅イオンが減少したため
5 (21)	(1) ① 弾性 b フック ②  (2) ① 5.5 (cm/s) ② イ (3) ① ② 【例】重力の斜面に平行な分力



開倫塾の「日曜ゼミ」では、本番を想定した実戦問題演習と添削指導を徹底して行い、毎年好評を博しています。日曜ゼミは『テスト&ゼミ形式』で行う実戦力を養うゼミとなります。

ポイント

◇日曜日だけで完結する入試対策実戦演習ゼミ。

テスト＋解説授業で入試実戦力アップ。一日でコンパクトに受験対策ができます。

◇演習問題は、県立入試類似問題を実戦形式で実施。

日曜特訓ゼミで扱った問題が入試問題としての的中したものもあります。本番に向けた最後の仕上げにご利用ください。

◇県立入試当日と同形式で解答し、

講師による重要ポイントの解説講義と答案の添削指導を実施。

テストのやり直し方、間違いノートの作り方などを徹底指導！
効率的な勉強方法を教えます。

◇毎回、偏差値が算出されます!!

添削答案用紙返却時に、今後の学習指針のアドバイスをします。

日程 (全8回)

2025年11月9日(日)～
2026年2月15日(日)

時間

12:00～19:00

「わかっていること」と
「正しく解答できる」
ことは別！
制限時間内に確実に解
答用紙を埋める！



授業内容

- ①県立入試類似問題を解いて、習熟度をチェック。
- ②テスト直後のゼミで、重要問題を解説・講義。
- ③その結果により毎回偏差値が算出され、
努力目標・課題を明確にしていきます。

単なる知識の暗記だけでは、入試問題には対応できません。

知識のアウトプットが必要です。

**緊張感あるテスト形式の問題演習と入試に対応した解説で
応用力・実戦力を高めよう!**

皆さんは同時に、入試における『時間配分』『集中力』『合格答案の書き方』を短期間のうちに習得し、自信を持って試験会場に向かうことが出来るのです。

かなり厳しい4ヶ月間になると思いますが、皆さんの今までの努力を証明し、これからの人生を決定する重要な入試です。我々講師陣も命がけで塾生全員の合格を実現させますので皆さんも一緒に頑張ってください。

日曜ゼミは、テスト＋解説授業で入試実戦力の向上を目的としています。

また、1日で5教科の受験対策ができるのも特徴です。

まさに、これから本格的に受験勉強に取り掛かろうとしている

受験生の皆さんに最適なゼミです。

◇日曜ゼミナール

時 間：12時～19時の7時間

科 目：英語 数学 国語 理科 社会 の入試5教科

特 長：入試本番強化をめざすテスト&ゼミの授業

入試レベルの問題を解き、解説しながら採点していきますから、
得点力の飛躍的な伸びが期待できます。

また、毎回の得点と偏差値により志望校へのデータとなります。

日 程：全8回（月2回、日曜日）

1 1月分授業	①	11/ 9	②	11/23
1 2月分授業	③	12/ 7	④	1/11
1 月分授業	⑤	1/18	⑥	2/ 1
2 月分授業	⑦	2/ 8	⑧	2/15



※日程を変更する場合があります。各校舎から配布される日程表等でご確認ください。

受講料：【塾 生】（受験コース・土曜ゼミ・開倫個別のいずれかを受講している場合）

受講料 一括 47,960円（税込）

* 分納 13,200円/月 計52,800円（税込）

【一般生】（日曜ゼミのみ受講）

受講料 一括 51,920円（税込）

* 分納 14,300円/月 計57,200円（税込）

日曜ゼミ一括納入特典◆ 授業料の総額を1割引

※上記、一括納入特典は、2025年11月30日までに

お申し込みの場合に適用されます。

※受講料には、教材費1,100円/月（税込）が含まれています。

※講習会・特訓は原則的に全員参加となっておりますので、よろしくお願いいたします。

開倫塾では、9月より「受験特別体制」となります。

第一志望校に合格するためには、最適な受験勉強の環境で、

ライバルよりも多く勉強するしかありません。

テストが終わった後、「もっと勉強しておけば・・・」と思ったことはありませんか？

しかし、高校受験が終わった後、「もっと勉強しておけば・・・」と思う塾生は、
開倫塾には絶対にいません。

なぜなら、塾での勉強量が、他の塾の、他の誰よりも多いことを塾生達自らが
知っているからです。

誰よりも多く勉強をした開倫塾の塾生だからこそ、

100%に近い合格率を毎年達成できるのです。



開倫塾
中学 3 年入試対策講座
 **0120-066-555**